

平成30年度 第4回大潟区地域協議会次第

日時 平成30年8月9日(木) 午後6時30分から

会場 大潟コミュニティプラザ2階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

- (1) 平成30年度地域活動支援事業(大潟区)【追加募集分】提案事業の
プレゼンテーションについて

資料No.1

- (2) 平成30年度地域活動支援事業(大潟区)【追加募集分】提案事業の
審査について

資料No.2

4 報告事項

- (1) 上越市公共下水道整備計画(大潟区)の進捗状況等について

配付資料

5 その他

6 閉 会

大潟区の下水道整備について

【上越市の下水道整備について】

市では、効率的かつ効果的に下水道を整備するため、市民の下水道整備に対する希望調査の実施とともに最適な汚水処理方法を選定し、下水道整備区域（全体計画）を見直し、事業計画に反映させる。

1 事業計画説明会における整備意向調査の実施（平成25～26年度）（事業を実施する優先順位の決定）

平成25年度に接続希望の高い区域を優先的に整備することにより、効果的に使用料収入を確保できることから、効果的に事業を進めるため、事業計画の拡大前に説明会並びに意向調査を実施し、下水道整備の希望が高い区域から整備する方針とした。

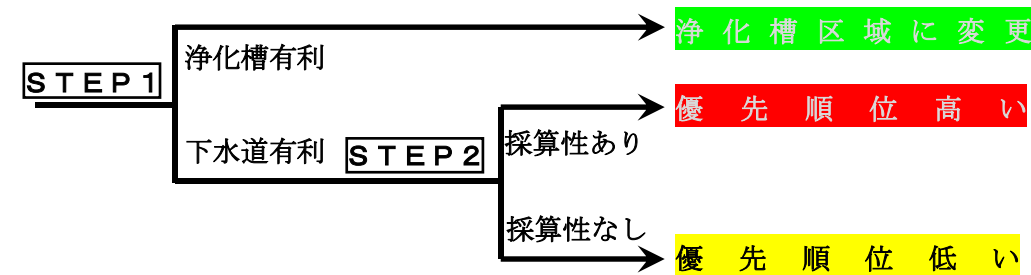
整備希望率 高い （70%以上）	事業計画に編入し5～7年で整備
整備希望率 低い （70%未満）	次回以降の事業計画に編入する

2 汚水処理整備手法の見直し（浄化槽区域に変更する区域の決定）

国・県から、経済比較を基本とした効率的な汚水処理システムを構築し、かつ、10年程度を目途とした早期の汚水処理施設の整備完了を図るため、「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」に基づく、汚水処理整備手法の見直しを図るよう通知を受けたことにより、平成25～27年度に汚水処理整備手法の見直しを行った。

(1) 汚水処理整備手法の考え方

下水道未普及地域を町内会等のブロックに分け、各々のブロックを下水道整備と合併処理浄化槽整備とで、経済性を比較し、2段階（STEP1、STEP2）の評価により3つのグループに分類した。



STEP1：35年後の時点で、建設費、維持管理費、施設更新費等に係る総支出が有利な手法を選択。

（収入は考慮しない）

STEP2：STEP1で下水道が有利となっている範囲について、下水道事業の採算性を確認した。

(2) 上越市汚水処理施設整備構想（アクションプラン平成27年度策定）

この結果に基づき、今後10年間で、汚水処理施設整備を概成する目的で、汚水処理整備手法を見直し、平成40年度を目標年次とした上越市汚水処理施設整備構想（アクションプラン）を策定し、下水道区域から浄化槽区域に見直す区域について、議会（建設企業委員会）に説明し、対象となる市民に説明を行った。

また、平成27年度の方針協議において、「STEP1」で、浄化槽有利となった地区を下水道区域から浄化槽区域に見直すこととした。今後は「STEP2」で「採算性なし」となった地区について、更に市民の意向を確認しながら、下水道整備区域から浄化槽区域へを見直しを進める方針とした。

3 アクションプラン策定に係る説明会等の経過について

(1) H27年度説明会

平成27年度にSTEP1により浄化槽有利の判定となった地区を対象に地元説明会を行い、下水道区域から、浄化槽区域に見直すことを報告している。併せて、雁子浜、潟町5区の市街化調整区域内の未利用地を浄化槽区域に見直すことを説明している。（意向調査未実施）




(2) H29～H30年度説明会（意向調査）（平成30年6月14日大潟区地域協議会に説明）

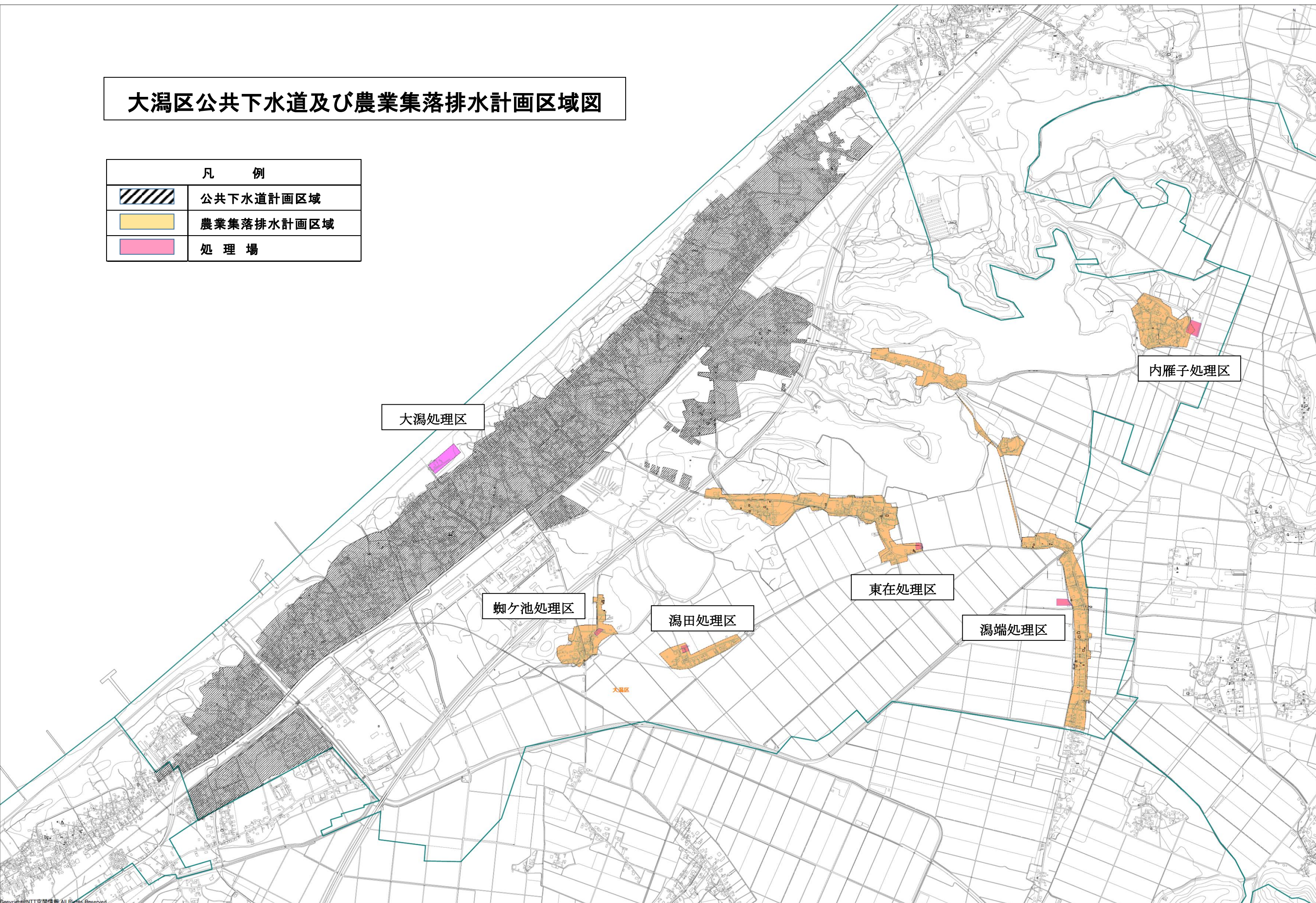
平成29～30年度にSTEP2により黄着色となった区域（下水道有利、採算性なし）の町内会を対象に、将来的に「下水道区域とするか・浄化槽区域とするか」判断するため、下水道整備に係る意向調査を実施している。

■大潟区における議会・市民への説明経過等について

年月	対象	項目	内容
H25年5月	市議会 （建設企業委員会） 所管事務調査	人口減少への対応	◆人口減少への対応（全体計画見直しに向けた検討） H25：汚水処理整備手法の検討
		接続率向上に向けた取組	◆安定した下水道経営（接続率向上に向けた取組） 事業計画の拡大前に地元説明の開催及び整備意向調査を開始
H25年12月	大潟区（市民） ①潟町3区、②潟町4区、 ③九戸浜、④渋柿浜、 ⑤犀潟	事業計画説明会及び整備意向調査	事業計画区域の拡大前に説明会を実施し、下水道整備に対する意向調査を行った。意向調査の結果、下水道整備希望率70%未満となった潟町3区については、次回以降の事業計画に編入するものとした。
H26年1月	市議会 （建設企業委員会） 所管事務調査	人口減少への対応	◆全体計画の見直しに向けた検討（汚水処理整備手法の検討） 今後の下水道整備には、30年前後の長期間が想定されることから、未普及地域における適切な汚水処理の早期確保を図ることを説明。 H26～：対象地域の合意形成を図るため説明会を開始
		接続率向上に向けた取組	◆効率的な整備の推進 事業計画の拡大前に整備意向調査の結果を反映し、整備後の接続が見込める地域を優先的に整備する。
H27年3月	市議会 （建設企業委員会） 所管事務調査	人口減少への対応	◆全体計画の見直しに向けた検討（汚水処理整備手法の検討） 下水道未普及地域における汚水処理施設の早期確保を図る。 検討結果の報告 H27：対象地域の合意形成を図るため説明会を実施
		接続率向上に向けた取組	◆安定した下水道経営（接続率向上に向けた取組） ・下水道事業計画拡大時の説明会の開催及び意向の調査の実施 ・事業計画の拡大前に整備意向調査の実施
H27年9月	大潟区（市民） ⑥九戸浜（白鳥団地） ⑦潟町5区、⑧雁子浜、 ⑨潟町5区	汚水処理施設整備構想（アクションプラン）	◆アクションプランのSTEP1において、浄化槽有利となった左記の町内を下水道区域から浄化槽区域に見直すことを対象地区に説明した。

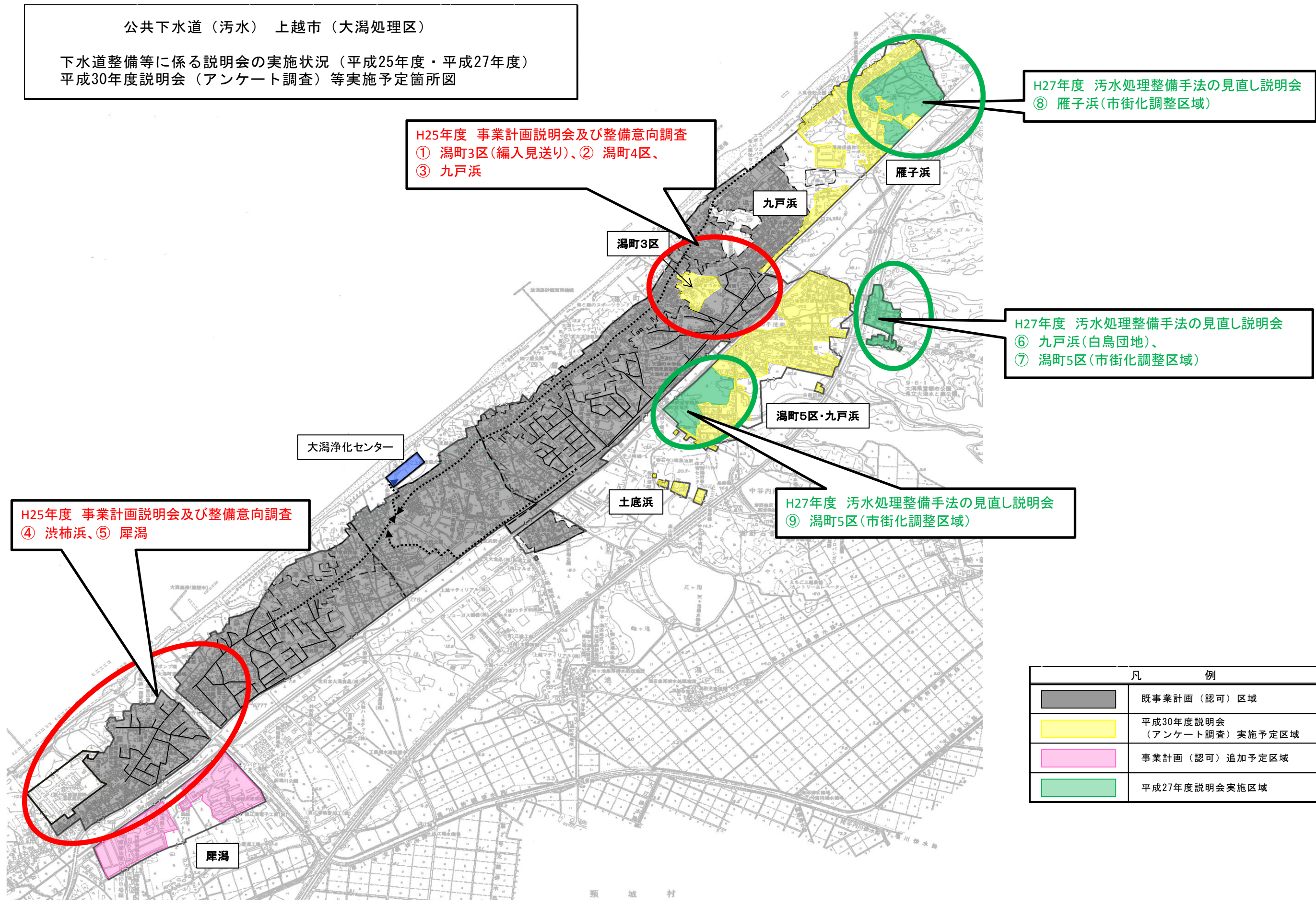
大潟区公共下水道及び農業集落排水計画区域図

凡 例	
	公共下水道計画区域
	農業集落排水計画区域
	処 理 場



公共下水道（污水） 上越市（大潟処理区）

下水道整備等に係る説明会の実施状況（平成25年度・平成27年度）
平成30年度説明会（アンケート調査）等実施予定箇所図






H25年度 事業計画説明会及び整備意向調査
① 濁町3区(編入見送り)、② 濁町4区、
③ 九戸浜

H27年度 污水処理整備手法の見直し説明会
⑧ 雁子浜(市街化調整区域)

H27年度 污水処理整備手法の見直し説明会
⑥ 九戸浜(白鳥団地)、
⑦ 濁町5区(市街化調整区域)

H27年度 污水処理整備手法の見直し説明会
⑨ 濁町5区(市街化調整区域)

H25年度 事業計画説明会及び整備意向調査
④ 渋柿浜、⑤ 犀潟

凡 例	
	既事業計画（認可）区域
	平成30年度説明会（アンケート調査）実施予定区域
	事業計画（認可）追加予定区域
	平成27年度説明会実施区域

平成30年度地域活動支援事業採択審査プレゼンテーション順番表 【追加募集】

プレゼン順	提案事業 No.	事業名	提案者	時間
1	14	地域児童登下校時の安全指導およびパトロールへの支援事業	おおがたみまもり隊	18:35～18:45
2	15	大潟区の魅力発見・発信事業	まちづくり大潟	18:45～18:55

H30 大湊区採択審査手順フロー

